

信州産親鶏の肉シリーズの発売について

農事組合法人 会田共同養鶏組合 組合長理事 中島 学

開発の思い

会田共同養鶏組合は、昭和38年に7戸の農家が集まって設立し、松本市（旧四賀村）備前原に養鶏場を建設したのが始まりです。徐々に規模を拡大し、現在では約22万羽（提携農場を含む）を飼育し鶏卵を出荷しています。安全で美味しい卵を消費者へ届けるため、遺伝子組換えのない原料や飼料米を使った飼料、更に飼育方法にもこだわっています。

平成23年度に、農林水産省から6次産業化法に基づく事業認定を受け、養鶏（1次）から加工（2次）、販売（3次）までを行う事業化を目指しています。今年度は、親鶏肉を自社加工して「あいだたまご マザーチキンシリーズ」として「親鶏味付け肉」「親鶏そぼろ」「親鶏肉だんご」を商品化し、販売を開始します。

親鶏の肉は、食肉専用のブロイラーに比べ固めですが、鶏肉本来の味があると言われています。たまご屋の作った鶏肉加工商品を是非ご賞味ください。

商品の特徴

（価格は税込み）

信州産飼料米で育った親鶏肉を使用

①親鶏味付け肉

- ・歯ごたえがあってジューシー
- ・フライパンで焼くだけ簡単調理

価格：1袋（300g入） 450円

②親鶏そぼろ

- ・甘辛味
- ・ご飯との相性も抜群

価格：1袋（80g入） 180円

③親鶏肉だんご

- ・甘酢あんかけ味
- ・お弁当のおかずに

価格：1袋（300g入） 380円



< 親鶏味付け肉 >



< 親鶏そぼろ >



< 親鶏肉だんご >

販売場所

県下農産物直売所・スーパー各店

12月中旬より随時販売開始

会田共同養鶏組合直売所

平成25年3月に安曇野市にオープン予定

商品のお問い合わせ先

農事組合法人 会田共同養鶏組合

〒399-7402 松本市会田1566

TEL：0263-64-3888

FAX：0263-64-3939

担当：総務課長 本郷 万里子